

学校だより太田

平成 26 年 1 月号 和歌山市立太田小学校

新年明けましておめでとうございます。旧年中保護者の皆様や地域の皆様には、太田小学校のために温かいご支援、ご理解をいただきありがとうございました。

さて、今日から3学期が始まり、始業式が体育館で行われました。静かに整列している子ども達は、背筋をびんと伸ばしてとてもたくましく見えました。新たな年の緊張感の中に「今年もがんばるぞ。」という子ども達の『やる気』を感じました。

3学期は、それぞれの学年の締めくくりの学期です。特に6年生は、小学校生活最後の学期になります。各学年、一人ひとりが3学期のめあてをしっかりとって学年の締めくくりに取り組むよう支援していきたいと思えます。平成26年と年も改まり、気持ちも新たに職員一同がんばりますので、よろしくお願いいたします。

ステキな太田っ子を育てる

①元気に挨拶ができる子を育てよう。

「あいさつの花をさかせよう。」と、児童会委員さんが中心となり毎朝1年生から6年生まで交代で「あいさつ運動」をしています。目を見て、笑顔で、元気のいい挨拶はとても気持ちがいいです。このような挨拶は、相手を元気にしてくれます。そして、学校を明るくし、元気づけてくれます。日頃から子ども達にあいさつの大切さを話しています。「おはよう。」「こんにちは。」「ありがとう。」「ごめんなさい。」「がんばってね。」「大丈夫？」等のキラキラ言葉が自然に言える子どもを育てていきたいですね。

②「自立」、そして「生きる力」を育てるために。

多様化社会の現在、キレやすくなったり或いは自分の中にこもったりとする子どもや大人が増えてきています。原因のひとつとして、コミュニケーション力がうまく育っていないことが考えられます。

本校では、国語科を要として「伝え合う活動」を重視した授業に取り組んでいます。しっかり考え、書き、自分の考えと友だちの考えとを比べながら深め高め合う力の育成をめざしています。自分の考えを表現できる力をつけたいと言語活動に力を入れています。

自立し、社会のルールに従い、周りの人の気持ちを考えなければならない時がきます。自分の力で困難を乗り越え、人生を拓いていく力を子どもたちにどうつけていくかを学校も家庭も連携しながら考えていかなければなりません。